

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年 11月 9日

計画の名称	庄原市公共下水道		
計画の期間	平成22年度～平成26年度 (5年間)	交付対象	庄原市
計画の目標			

生活環境の向上と公共水域の水質向上を達成するため、公共下水道事業を実施する。

計画の成果目標 (定量的指標)	
-----------------	--

①下水道処理人口普及率を32% (H21末) から36% (H26末) に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H26末)							
(例) ①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 行政人口 (人)	32%	35%	36%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,050百万円	A	1,050百万円	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
庄原市下水道課において実施	(例)平成27年度(事業終了後) 公表の方法

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
庄原処理区																	
A-1	下水道	一般	庄原市	直接	—	汚水	新設	庄原処理区 (未普及解消)	L=10.6km φ150	庄原市						686	
東城処理区																	
A-2	下水道	一般	庄原市	直接	—	汚水	新設	東城処理区 (未普及解消)	L=3.6km φ150	庄原市						364	
											小計	1,050					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・未普及解消事業を実施したことにより、処理区内の管渠整備が完了した。
 今後は、さらなる下水道普及率向上のため啓発活動に努める。

II 定量的指標の達成状況	(例) 指標① (計画策定の進捗率)	最終目標値	36%	目標値と実績値に差が出た要因	接続済地域について接続促進の啓発活動を実施したため。
		最終実績値	37%		
	指標②	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標③	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

生活環境の向上と公共水域の水質向上を達成するため、接続促進の啓発活動を実施する。

